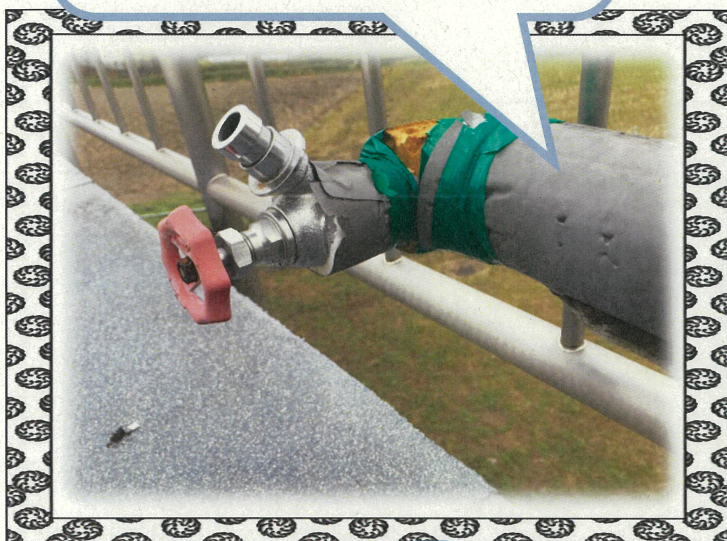


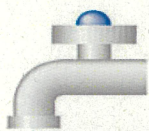
水道管の防寒対策方法

専用の保護材などは
ホームセンターなどで購入できます。
すきまから雨や雪が入らないように
しっかり巻きつけましょう。

タオルや布でも
代用可能です。
表になる部分は
ビニールで覆いましょう。



雨や雪がつかないように、
緩衝材やビニール袋などで
必ず覆ってください。



水道の知識

水道管内の水は、気温 -4°C になると凍りはじめます。

水道管内で水が凍結により膨張し管に負担をかけることになるので、給湯器などへの接続部分などがむき出しの場合は必ず保護をしてください。

また、保護材などの劣化により凍結しやすくなる場合もありますので、寒くなる前に、確認を試みましょう。

万が一、破裂した場合はすぐにメーター近くの止水栓で水を止め、福知山市指定給水装置工事事業者へ修繕の依頼をしてください。